

北海道新聞 2008 年 10 月 14 日 (火曜日)

< 診療所送迎する NPO に車寄贈 >

きょう活動開始

【夕張】

NPO 法人当別町青少年活動センターゆうゆう 24 (石狩管内当別町、横井寿之理事長) は 14 日から、市内南部地区から夕張市立診療所に通う市民の無料送迎を始める。

これに合わせて日本財団 (東京) は 13 日、送迎用車両を同法人に寄贈した = 写真 = 。

送迎サービスは毎週火・木曜の週 2 回。ボランティアの市民が運転し 1 日 3 往復する。

贈られた車両は、車イス利用者 2 人を含む 10 人が乗車できるワゴンタイプ。約 370 万円相当で同財団が全額負担した。同法人によると、1 日延べ 30 人程度がサービスを利用する見込みという。

13 日に行われた贈呈式で、三浦一郎・日本財団常務理事から車両を贈られた同法人の大原裕介事務局長は「住民が (同じ地域に生活する) 住民を助ける仕組みを支えていきたい」と話していた。

